



赤羽だより

10月号



平成30年10月2日（火）

港区立赤羽小学校

災害への備えと安全な生活

校長 宮崎 直人

朝夕の風が涼しく、夜になると虫の鳴き声が聞こえています。秋の気配を感じられる季節となりました。

最近、様々な災害のニュースが後を絶ちません。この3か月の間にも、大きな災害がありました。6月に発生した大阪府北部を震源とする最大震度6弱の地震、7月の台風第7号及び前線等に伴う大雨災害、9月に発生した北海道胆振地方中東部を震源とする最大震度7の地震、これらの災害により、それぞれの地域で大変大きな被害が出ました。被災された方々、関係の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

こうした災害は、いつ、どこで起きるか分かりません。学校では、「安全教育」として、「生活安全」「交通安全」とともに、「災害安全」に関する学習を行っています。これは、災害安全に関する意識を高め、具体的な防災、減災に向けた行動ができるようにすることをねらいとしています。

具体的には、「火災時の安全」「地震災害時の安全」「気象災害（風水害・雪害）時の安全」などがあります。毎月、「安全指導日」を設け、各学年・学級で発達段階に応じて担任が指導しています。どの学年も、集団で非難するときの約束として、「お・か・し・も」を学びます。「お」は、おさない。「か」は、かけない。「し」は、しゃべらない。「も」は、もどらないです。

また、毎月、様々な場面を設定した避難訓練も行っています。子供たちは、先生の話をよく聞いて、「お・か・し・も」を守り、とても真剣に取り組んでいます。しかし、災害時に先生が近くにいるとは限りません。いざというときに、自分たちでどのように自分の命を守ればよいのか考える機会も設けています。

そして、10月20日（土）には、合同防災訓練を予定しています。この日は、港区芝地区総合支所協働推進課、東京消防庁芝消防署三田出張所、芝消防団、港区赤十字奉仕団三田分団、赤羽小地区防災協議会等の協力を得て、初期消火訓練、起震車体験、煙体験など、災害時の対応について実践的に学びます。下校時には、引き渡し訓練も予定しています。この機会に、ご家庭におきましても、災害時の集合場所や連絡手段等についてお子様とお話いただければ幸いです。

学校公開期間等における留意点について

10月31日から11月6日は、学校公開期間です。

- ① 児童の安全確保のため、ご来校の皆様には、以下のご協力をお願いします。
 - ・ 正面玄関の受付にて記名をお願いします。
 - ・ 参観中は、名札又は受付でお渡しするリボンをお付けください。お帰りの際、リボンをお返しください。
- ② 個人情報保護の観点から、カメラやビデオ等の撮影につきましては、ご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

指導体制の変更について

鷺頭 功学（わしず いさのり）主任教諭が、夏季休業中に体調を崩し、病院に入院しました。現在、病気休暇をいただき、病気の治療に専念しているところです。そのため、9月1日より、指導体制を変更いたしました。

算数少人数担当の市川春佳教諭が、2年2組の担任に、算数少人数担当は、鷺頭功学主任教諭としました。3年生から6年生の算数につきましては、しばらくの間、各学級で担任が指導いたします。

平成31年度 特別支援教室の通級及び学習支援員の配置の申込みについて

発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室（赤羽ルーム）を開室しております。

また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は**11月30日（金）までに**、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に御相談ください。

※ なお、来年度も継続して特別支援教室の利用や学習支援員の配置を希望される保護者の方につきましては、**11月30日（金）までに**、担任、特別支援コーディネーター、または副校長に連絡してください。

水泳記録会&着衣泳

水泳担当 北原 武宏

平成30年度の水泳の授業が終わりました。夏季水泳におきましては、本年度から時間の変更がありましたが、保護者の方々のご協力もあって無事に終えることができました。ありがとうございました。

さて、今年も6年生が水泳記録会に参加しました。どの児童も6年間の思いをもって臨んでくれました。その中でも印象的だったのが応援の態度です。仲間に対しての温かい声掛けをとてうれしく思いました。

その翌週に行った着衣泳では、「命を守る」をテーマに授業を行いました。洋服を着たまま、泳いだり、走ったりすることの難しさをこの体験から学びました。また、このテーマで一番重要な「命を守る」ために大切なことは、救助が来るまで、浮いて待つということです。その方法も学習することができました。

6年生は、これで赤羽小学校のプールとさよならをすることになりますが、ここで培ってきたものを、これからの未来に役立ててほしいと思います。

稲刈り体験学習

5年担任 三好 結子

9月14日（金）に静岡県小山町にて、稲刈り体験学習を行いました。

5月に田植えをしたときとはまた違った景色に子供たちからも驚きの声が上がっていました。

あいにくの雨でしたが、農家の方々から鎌の使い方を教わり、丁寧に稲を刈ることができました。最初は身構えていた子もだんだん慣れてくると楽しみなが作業をしていました。

昼食には、田植え同様、地元の方々の手作り料理をたくさんいただき、大満足で帰校しました。

小山町のお米は、給食にも登場する予定なので、子供たちは楽しみにしています。



どんぐりひろい

2年担任 宇佐美 真美

9月25日（火）に、1・2年生合同で代々木公園へどんぐりひろいに出掛けてきました。当日は、朝からどんより曇り空。今にも降り出しそうな空模様の上、天気予報では雨が降ってくることだったので、心配ではありましたが、無事に行ってくることができました。電車での移動は、春の遠足の時に体験済みの1・2年生ではありますが、乗り換えがあるのは初めてだったので、ちょっとドキドキでした。

公園では、ビニール袋を片手に、木の下にたくさん落ちているどんぐりを皆で拾いました。途中、少し雨が降ってきたので、レインコートが活躍しましたが、木陰だったので、あまり気にならない程度でした。帽子をかぶったままのどんぐりや色や形のちょっと違ったどんぐり、まつぼっくりなども見付けることができました。帰りには、ずっしりと重くなったリュックを頑張って背負い、学校まで戻ってきました。

今回拾ってきたどんぐりは、11月1日（木）に開催される「秋フェスタ」で使います。これから、各クラスでお店を考え、準備を進めていきます。どんなお店ができるのでしょうか。

オーストラリア報告会

6年担任 北原 武宏

今年の夏休みも、オーストラリア海外派遣団として本校から2名の児童がオーストラリアに旅立ちました。その報告を全校に向けて行いました。報告会では、少し緊張している様子でしたが、自分たちが体験したり、経験したりしたことをプレゼンテーションソフトを用いて説明してくれました。「家はほとんどが1階建てです。」「バーベキューコンロが設置されています。」など、日本とは違う生活スタイルに驚いていたようです。この経験を将来の自分に生かしてほしいと思います。



ユニセフ募金

特活担当 上野 妙子

9月に、代表委員会によるユニセフ募金の取り組みを行いました。代表委員会の企画、進行によるユニセフ集会をはじめ、玄関での募金活動、放送や給食時に各クラスに行っている募金の呼び掛けを行いました。ユニセフ集会では、ユニセフ活動がどのようなものか、また募金が集まると具体的に何に使うことができるのかが全校児童にわかりやすく伝わるように、パワーポイントやクイズを用いて説明しました。

今月の代表委員会で、全校児童からの募金を開封し、その後納金します。

ご協力をありがとうございました。



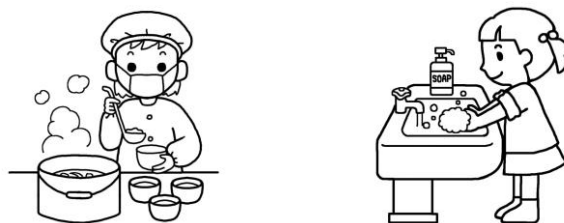
委員会紹介コーナー

給食委員会

3階にある栄養黒板をその日の献立に合わせて書き換え、給食の栄養について知らせています。また、「かみかみ週間」のときには、よく噛んで食べることのできる献立を考えました。2学期からは、毎週火曜日を「かみかみの日」と設定し、よく噛んで食べることのよさを放送で伝えています。

保健委員会

毎日の水質調査、手洗い場の石鹸水の補充など、全校児童が健康で清潔に過ごせるように活動しています。また、子供たちからの提案で、換気呼びかけたり、就寝・起床・朝食・歯磨きの状況を各クラスに聞きに行ったりしました。10月の集会では、その結果をふまえ、健康に過ごすために大切なことを発表します。



パラリンピック競技ヘチャレンジ！

オリンピック・パラリンピック担当 辻 理恵子

2020年に東京で行われるオリンピック・パラリンピックに向けて、子供たちの興味・関心を高めるため、本校では様々な取り組みを行っています。オリンピック・パラリンピックでは様々な競技が行われますが、パラリンピックの競技について、知らない人もいるかもしれません。そこで、パラリンピックで行われる競技について、子供たちに体験する機会をつくろうと考えています。

3・4年生は、10月5日に「ゴールボール」の体験を予定しています。「ゴールボール」は、アイシェード（目隠し）を着用した1チーム3名のプレーヤー同士が、コート内で鈴入りボールを転がすように投球し合って、味方のゴールを防御しながら相手ゴールにボールを入れることにより得点し、一定時間内の得点の多少により勝敗を決するものです。1・2年生は、11月13日に「ボッチャ」の体験を予定しています。「ボッチャ」は、ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近付けるかを競います。5・6年生は、現在企画中です。これらの機会を通して、興味・関心を高めていってほしいと思います。

学校保健委員会

養護教諭 山崎 真記

10月17日（水）14時40分から家庭科室で学校保健委員会を行います。当日は、体力テストの結果報告、定期健康診断の結果報告、学校薬剤師の中川明子先生より「御存知ですか？学校薬剤師のお仕事」の講演を行います。年一回の開催ですが、学校医や学校薬剤師からの指導や助言いただける貴重な機会となっております。当日はご来校の上、ご参加いただけますと幸いです。

合同防災訓練

生活指導部 古谷 岳史

10月20日（土）に合同防災訓練を実施します。この訓練は、大地震の発生後に地域と協力し行う初期消火や救命救急等について学ぶとてもよい機会です。防災協議会、消防署、芝支所、スクールサポーター、地域の方々のご協力をいただき、毎年実施しているものです。当日の4校時は引取り訓練も行いますので、保護者の皆様もぜひご来校いただき、訓練の様子をご参観いただければと思います。

10月の生活目標

「言葉づかいに気をつけよう」

生活指導部

言葉は大きな力をもっています。時にその人の人生に大きな影響を与えることもあります。私は小学生の頃、当時の校長先生に「フゲンジッコウ」という言葉を教わりました。意味のよくわからなかった私は、家で意味を尋ね、その言葉が「不言実行」という言葉であると知りました。その後なぜかこの言葉が心に残り、「自分は不言実行が伴っているであろうか」と考えることもありました。このように言葉は時に人を励まし、支えてくれます。

しかし、使い方間違えると、人を傷つける凶器ともなってしまいます。心無い言葉により、人間関係が悪化してしまうこともあります。日頃私たちは自らの発する言葉に特段配慮をせず、発していることがあるのではないかと思います。何気なく発したその言葉が他者の心に大きな傷を残す可能性もあります。昨今はSNSによる言葉の行き違いなどでいじめに発展するケースもあります。学校、家庭、友人同士、今一度自らの言葉づかいを見直し、相手の気持ちを考えながら、この場に合った言葉を考えながら、生活してほしいと思います。

今月の生活目標は「言葉づかいに気をつけよう」です。皆が思いやりの気持ちをもって、楽しい生活を送れるよう自分の言葉に責任をもつことを心掛けていきましょう。

お知らせ

○暑さ対策のため、港区教育委員会より大型扇風機を4台いただきました。また2台の冷風機を10月31日までお借りしています。これらは講堂に設置しております。



○PTAのご厚意により、3階と4階に冷水機を設置していただきました。毎日、休み時間に子供たちが喜んで飲んでいきます。ありがとうございました。



10月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	月	都民の日
2	火	委員会 社会科見学(3年) 剣道教室(2年)
3	水	
4	木	演劇鑑賞教室
5	金	特別支援学級合同運動会(ひまわり) ゴールボール体験(3・4年)
6	土	みなと区民まつり
7	日	みなと区民まつり
8	月	みなと区民スポーツ・体育祭 体育の日
9	火	
10	水	
11	木	通学路点検(秋) 特別時程
12	金	
13	土	赤羽幼稚園親子運動会
14	日	
15	月	クラブ
16	火	区連合運動会(6年) 給食試食会
17	水	学校保健委員会(14:40～ 家庭科室)
18	木	
19	金	盲導犬キャラバン(4年)
20	土	合同防災訓練 (一斉下校、引き渡し訓練)
21	日	
22	月	6時間授業(4・5・6年)
23	火	区連合運動会予備日(6年)
24	水	
25	木	
26	金	静岡県富士市立原田小学校との交流 (6年)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	学校公開(始) 研究授業のため3年2組のみ5時間授業(5校時は学校公開ではありません)

※ 天候等により、予定を変更することがあります。
詳しくは、学年だより・学級だよりをご覧ください。

「命を大切に、助け合う心を忘れずに」

副校長 石渡 靖

東日本大震災から7年半。この夏、宮城県石巻、女川周辺を巡ってまいりました。震災の爪痕は今なお残り、復興までにはまだ長い年月が必要なことを実感しました。今月20日には合同防災訓練を予定しております。過去の自然災害の教訓を生かし、赤羽小の子どもたちにも「自助・共助」の精神を養ってほしいと願っています。ご協力よろしくお願いいたします。